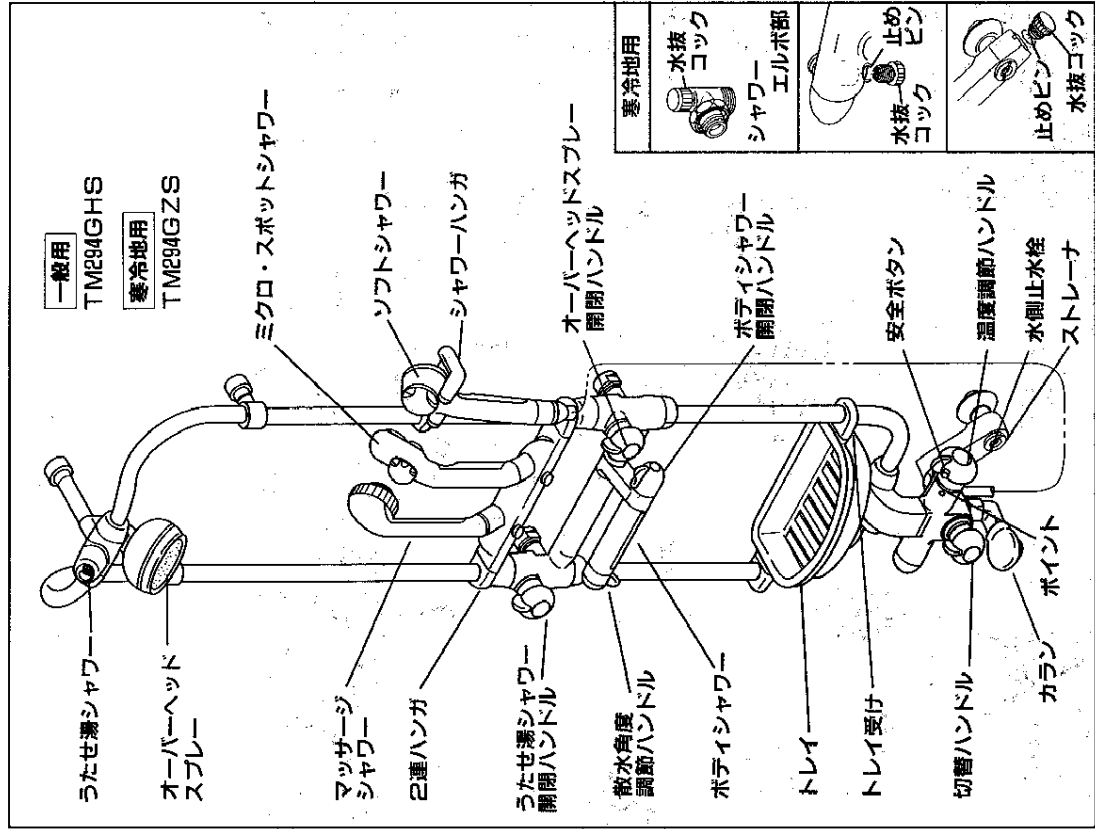


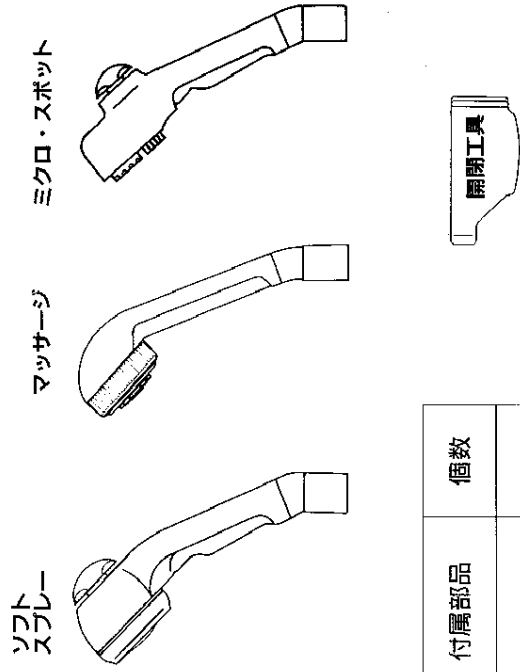


# 特長・各部のなまえ



1. サーモスタットの働きで、混合水の温度をほぼ一定に自動調整しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わってもほとんど温度変化はありません。
2. 温度調節ハンドルの操作ひとつでご希望の温度に変えられます。
3. 配管中の砂やごみが機能部に入らないよう、ストレーナを設けています。
4. 温度調節ハンドルは安全ボタン付ですので、誤って熱湯を出すことがありません。
5. 圧力調整や内部の分解・掃除に便利な、止水栓を設けています。
6. 寒冷地用は器具内の水抜ができる水抜コックを設けています。
7. ワンタッチ操作で、シャワーヘッドの交換ができます。
8. シャワーヘッドの交換でいろいろシャワーが楽しめます。

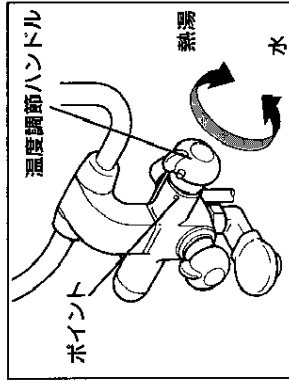
## シャワーヘッドの種類



| 付属部品 | 個数 |
|------|----|
| 開閉工具 | 1  |

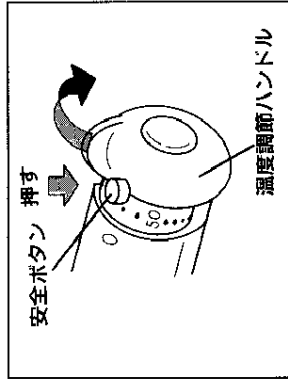
# つかいかた

## 1. 温度調節



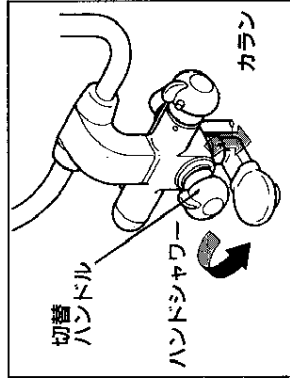
温度調節ハンドルを回してお望みのダイヤルをポイントに合わせてください。ダイヤルの数字は湯温を示す目安としてください。

## 2. 安全ボタン



温度調節ハンドルには誤って熱湯を出さないように安全ボタンが付いています。ハンドルは目盛“40”付近でロックされますのでこれより高温で吐水させたいときは、安全ボタンを押して回してください。なお、安全ボタンを押して使用したときは、ハンドルを必ず目盛“40”以下に戻しておいてください。

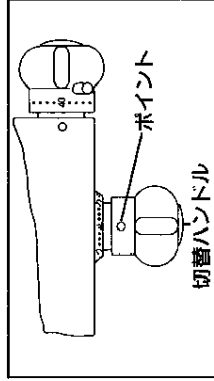
## 3. 吐水と止水 (ハンドシャワーの場合)



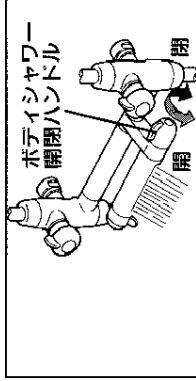
(a)カラシ吐水  
切替ハンドルを右へ回すとカラシが吐水します。右へいっぱいには回すと吐水量が最大になります。  
(b)ハンドシャワー吐水  
切替ハンドルを左へ回すとハンドシャワーから吐水します。左へいっぱいには回すと吐水量が最大になります。

## (c)止水

湯を止めたいときは、切替ハンドルのポイントを“止”位置に合わせてください。

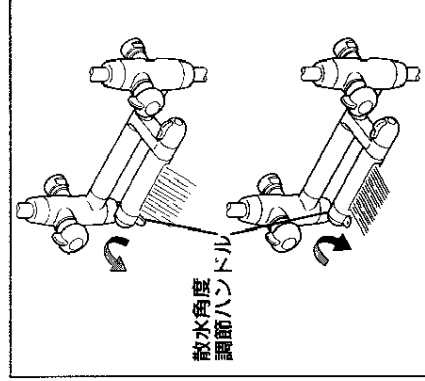


## (ポティシャワーの場合)



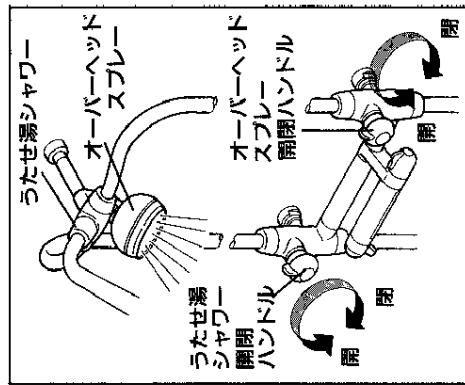
ポティシャワー—開閉ハンドルを開方向に回すとポティシャワーから吐水します。

お湯を止めたいときは、開閉ハンドルを閉方向へ回してください。

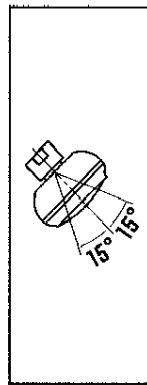


ポティシャワーは、散水角度調節ハンドルをまわすことにより、シャワー—散水角度（角度調節範囲360°）を変えることができます。

#### (オーバーヘッドスプレー・うたせ湯シャワーの場合)

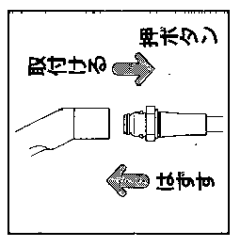


オーバーヘッドスプレー開閉ハンドルを開方向へ回すとオーバーヘッドスプレーから吐水します。お湯を止めたいときは開閉ハンドルを開方向へ回してください。うたせ湯シャワー開閉ハンドルを開方向へ回すとうたせ湯シャワーから吐水します。お湯を止めたいときは開閉ハンドルを開方向へ回してください。

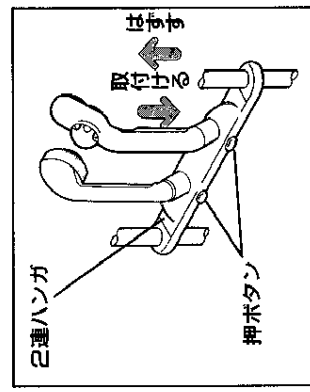


オーバーヘッドスプレーはヘッド部を動かすことによりシャワー散水角度を変えることができます。(調節範囲30°)

#### 4. シャワーヘッドの取替え

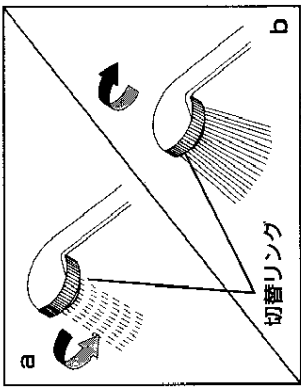


シャワーホースへの着脱  
緑色の押ボタンを指で押して、シャワーヘッドを矢印の方向に動かすと、シャワーヘッドを着脱できます。

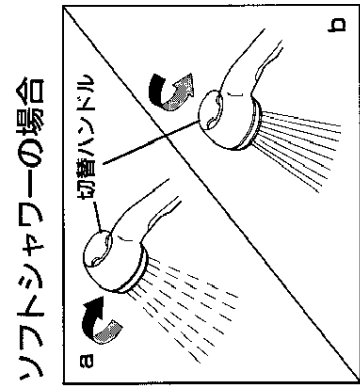


2連ハンガへの着脱  
緑色の押ボタンを指で押してシャワーヘッドを矢印の方向に動かすとシャワーヘッドを着脱できます。

#### 5. シャワーのつかいかた マッサージシャワーの場合



(a)マッサージ吐水  
切替リングを右へ回すと断続吐水します。  
(b)スプレー吐水  
切替リングを左へ回すとスプレー吐水します。

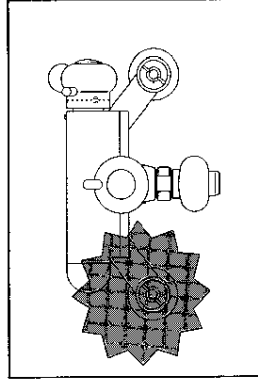


(a)ソフト吐水  
切替ハンドルを右へ回すと気泡をとり込み、やわらかく吐水します。  
(b)スプレー吐水  
切替ハンドルを左へ回すとスプレー吐水します。

# 使用上の注意

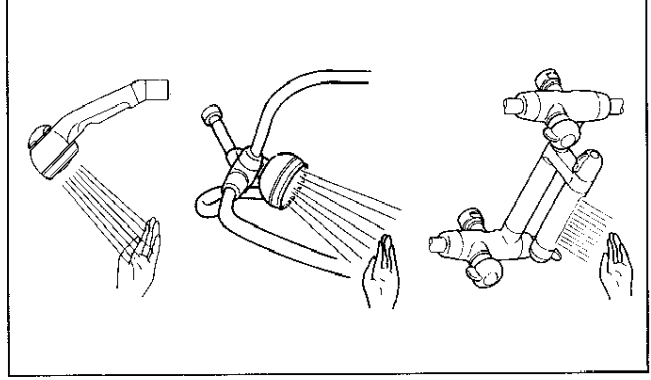
熱湯を使用しますので、やけどなどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

## 1. やけどに注意



器具の左側は給湯側のため、高温になっています。金属の表面に直接肌をふれないようご注意ください。また、高温で吐水させた後は、しばらく水を出し、高温の残水を流しておいてください。

## 2. 使用前に湯温を確かめる

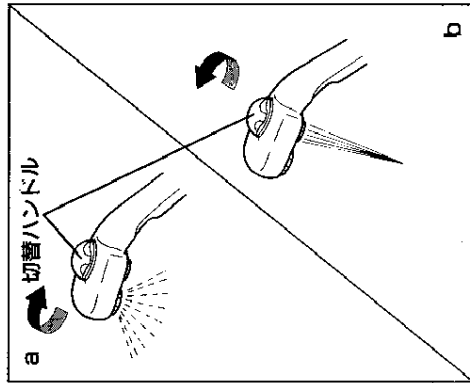


シャワーを使用する場合は、一度手で湯温を確かめてください。

※ポティシャワーを使用した後に次の使用者が誤って浴びないように散水角度調節ハンドルを回して、散水方向を下向きにしておいてください。

※うたせ湯シャワー、オーバーヘッドスプレー、ポティシャワーは、パイプ内に残水がありますので、吐水直後は冷水が出る可能性があります。

## ミクロ・スポットシャワーの場合



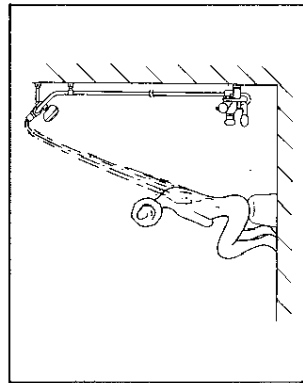
(a) ミクロ吐水  
切替ハンドルを右へ回すときめの細かい霧状の吐水をします。

(b) スポット吐水  
切替ハンドルを左へ回すと一点に集中して吐水します。

注) ミクロ吐水について  
ミクロ吐水は水滴が小さいため吐水直後に温度が急に下がり、体に届くころには冷たくなります。

入浴時の体のほてりをさます場合などに温度調節ハンドルを「C」側に回し、水でご利用ください。

## うたせ湯の場合

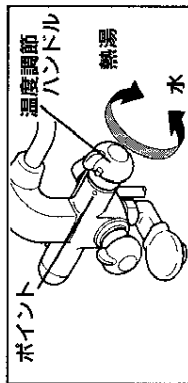


肩や首筋にあててご利用ください。落差が大きいほど刺激の度合いが大きくなります。

### 3. 同時使用について

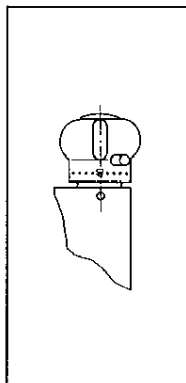
ハンドシャワーを含め、4カ所のシャワー通路を同時に開けることはできませんが、接続している給湯機の能力及び給水圧力の関係より各シャワーの水勢が弱くなったり、高低差より吐水しないことがあります。その場合は、同時使用数を少なくすると、水勢が回復しますのでお試しください。

### 4. 温度調節ハンドルはゆっくりに回す



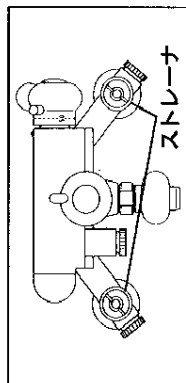
温度調節ハンドルはゆっくりに回してください。急に回しますと温度が上がり過ぎる場合があります。

### 5. 温度調節ハンドルは“40”以下にする



熱湯を使用した後は、必ず温度調節ハンドルを“40”以下に戻してください。(これは次に使うとき、いきなり熱湯を浴びないためです。)

### 6. 凍結すると少しの間吐水しません (寒冷地用の場合)



凍結した場合、水抜きを行っていてもストレーナの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間吐水しない場合がありますのでそのときはぬるま湯であたたためてください。

### 給湯機が瞬間型の場合

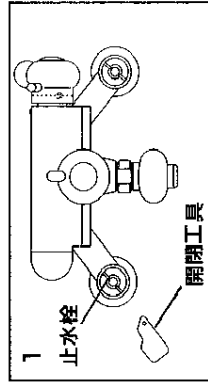
1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますのでハンドルはできるだけ全開でご使用ください。
2. 給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合は切替ハンドルで調節を行ってください。(切替ハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください。)
3. 混合水栓から吐水する温度より、10°C以上高い温水を供給するよう給湯機側の温度を設定してください。
4. 次の場合は、給湯機が着火しにくくなる場合があります。その場合は、給湯機の設定温度（能力切替式の場合は能力）を少し下げてください。

○ 給水圧力が低いとき

○ 水温が高いとき

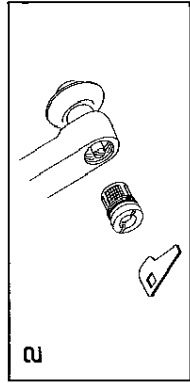
## ストレーナの掃除

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなると十分な機能が発揮されなくなりますので、ときどき次の要領でストレーナを掃除してください。



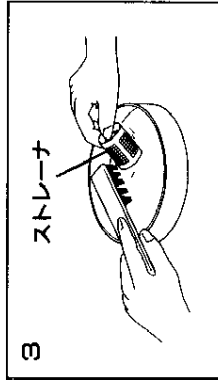
付属の開閉工具で止水栓を閉じてください。

※カラー塗装品のため止水栓の開閉をされる場合は表面が傷つきやすいので、必ず付属の開閉工具をご使用ください。



開閉工具を溝に差し込み、ストレーナをゆるめてください。

ストレーナを取り出し、ストレーナの網目につまったごみをブラシなどで取除いてください。



## 凍結予防のしかた

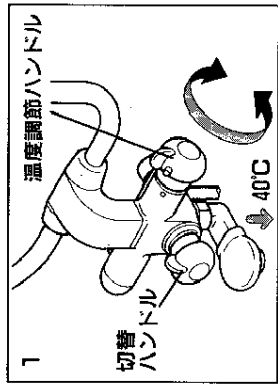
凍結のおそれがある場合は、付属の「水抜方法」のラベルにしたがって器具内の水抜をしてください。  
なお、ラベルは器具の近くに張付けておいてください。

## 温度調節のしかた

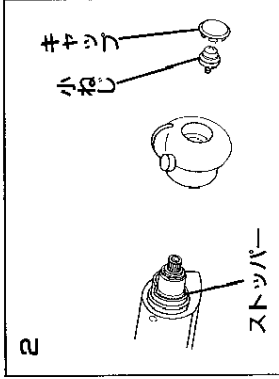
ダイヤルどおりの湯が出なくなったり場合は、次の要領で温度調節をしてください。

- 調節する前に
  - (a) ストレーナのごみづまりはないか確かめる。
  - (b) 止水栓が全開しているか確かめる。
  - (c) 十分な温度（使用する温度より10°C以上）の湯がきているか確かめる。

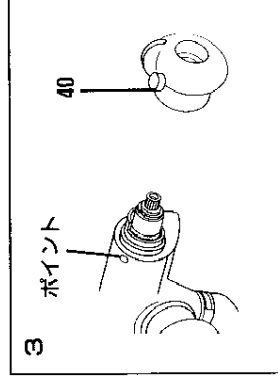
切替ハンドルを開き、温度調節ハンドルの目盛に關係なく40°Cの湯が出る位置まで温度調節ハンドルを回す。



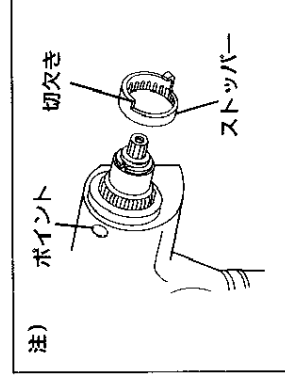
温度調節ハンドルが回らないよう注意してキャップ、小ねじをはずしてハンドルを抜きとる。



温度調節ハンドルの“40”の目盛とポイントに合わせてハンドルをはめ小ねじで固定しキャップをはめる。



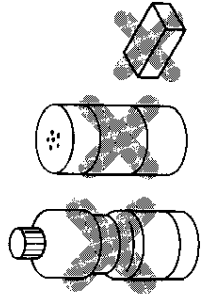
温度調節ハンドルを抜きとるとき、ストップバーがはずれたときはポイントに切欠きを合わせてください。



## 手入れのしかた

※付属の取扱説明書をご覧ください。  
いつまでも美しさを保つためにふだんは柔らかかな布でふいてください。

クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっさ面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっさを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。



## 故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。  
なお不明な点がございましたらもよりの当社支社、営業所にお問合わせください。

## 修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

| 現象            | 調べたいところ  |
|---------------|--|
| ■吐水量が少ない      | ●止水栓は全開されていますか。<br>●吐水口のキャップの目づまりはありませんか。                  |
| ■高温しが出ない      | ●水側の止水栓は全開されていますか。   |
| ■低温しが出ない      | ●混合栓に湯がきていますか。<br>●湯側の止水栓は全開されていますか。                       |
| ■温度調節がうまくできない | ●止水栓は全開されていますか。<br>●混合栓に湯がきていますか。<br>●吐水口キャップの目づまりはありませんか。 |

※点検のしかたは「ストレーナーの掃除」、「温度調節のしかた」の項を参照してください。

●メモされておくと便利です。

|       |   |      |        |
|-------|---|------|--------|
| 購入年月日 |   | 購入店名 |        |
| 年     | 月 | 日    | 電話 ( ) |